

子どもさぎっちょが行われました！

1月16日(日)に矢部川源流公園で、子どもさぎっちょが行われました。

最初に、E公民館長からさぎっちょの由来や目的などをていねいに分かりやすく教えていただきました。

今年は、大人の手を借りずに子ども達だけで大きな竹3本で土台を組み、しめ縄等の正月飾りや笹を入れ込んで完成させました。6年生のN・Mさんが子ども達を代表して点火するとバチバチと大きな音を立て、竹が時々「パーン」という大音量ではじけながら見事に燃え上がりました。

その後、準備していただいたお餅やお肉を焼いて食べました。子ども達もそれぞれにお餅やウィンナーなど持ってきたものを焼いて食べていました。

昔から伝わる伝統行事を自分たちで竹を組み上げるところからやり遂げる貴重な体験が出来ました。お世話していただいた矢部公民館や矢部地区のみなさん方、チャリティーズの先輩達、本当にありがとうございました。



清流会評議委員会・代表委員会が行われました！

1月28日(金)に清流会評議委員会・代表委員会がリモートで行われました。

今回は、新型コロナウイルス感染防止のため、全員が集まることを止め、清流会役員が道徳室からタブレットを使って議案を提案し、それ以外の児童生徒は各教室からタブレットや電子黒板を活用しながら参加しました。

今回初めての試みでしたが、電子黒板に自分たちの姿が映し出され、質問や意見を述べる声が画面から聞こえてきたことで、従来の集合しての会議よりも一人一人の集中力が高まり、真剣な議論が展開されたと感じました。

1・2年生も担任の先生方の支援を受けながら質問したり、意見を述べたりすることができていました。

これからも、子ども達が中心となって、いろいろな場面でタブレットなどのICT機器を活用することができるかと実感したりリモート会議となりました。



K・Zさんから一輪車を寄付していただきました！

1月12日(水)にK・Zさんから一輪車を6台寄付していただきました。

知り合いの方から一輪車の寄贈の相談を受けられたZさんは、矢部清流学園の子ども達のためになるならと受け取りに行き、学校まで運び込んでくださいました。

本校の子ども達は、よく一輪車の練習をしています。

今回の入れ替えで古いものは処分しました。子ども達は、カラフルな一輪車で楽しく遊んでくれると思います。

K・Zさんありがとうございました。



K・Tさんからお米をいただきました！

K・Tさんからお米30Kgをいただきました。1月31日(月)の給食から子ども達に提供しています。

今年度、地域の皆様からたくさんのお米をいただいたことで、矢部清流学園の給食は、とても贅沢なメニューが増えました。

1月31日(月)のメニューは、お値段がちょっと高い国産牛ロース肉を使った「すき焼き」と四角にカットされた新鮮なイチゴが入ったゼリーが提供されました。

子ども達には、地域の方々からお米を提供していただいたことで、おいしいお肉やデザートが給食で提供できることを知らせています。

地域の皆様のおかげで、どこよりもおいしい給食を食べることが出来る矢部清流学園の子ども達は、幸せだと実感しています。

矢部清流学園の子ども達は、地域の皆様の愛情に包まれて、伸びやかに成長しています。



椎窓猛先生のご冥福をお祈りします

矢部清流学園の開校にご尽力いただいた椎窓猛先生が、1月27日(木)に逝去されました。

本校の校歌の作詩をしていただき、校訓「善遊善学」も示していただきました。天国から矢部の子ども達を温かく見守ってられると思います。ご厚情に感謝し、ご冥福をお祈りします。

